

九条ブログはらまち

「はらまち九条の会」ニュース No. 5 1 福井草

2008(平成20)年 1月18日(金)発行



<97年前の1911(明治44)年1月18日は、大逆事件で24名に死刑判決がくだされた日>

はじめ3名が明治天皇に爆弾を投げつけて暗殺を企てたとして、時の桂太郎内閣は一挙に社会主義者を抹殺しようとして数百名を大量検挙。一線の指揮にあたったのが、のち総理大臣となる検事平沼騏一郎だった。大審院は被告26名のうち24名を死刑に、翌日天皇の裁可で12名が無期懲役になり、わずか数日後の1月24日には12名に死刑が執行された。

(総会資料①)

2月3日(日)配布の「総会資料」と重複しますので、そちらをご覧ください。)



